

らくのへ 議会だより

令和6年
11月15日発行

No.122



六戸町議会
ホームページ
QRコード

錦秋

四季折々にさまざまな表情を見せる館野公園。
紅葉が秋を感じさせます。
全4回シリーズの3回目。館野公園の四季を
お届けいたします。

【令和5年度決算】

どう使った？ 73億円・・・ 2

【一般質問】

3議員が町の考えを問う・・・ 6

【議員活動レポート】

町へ要望書を提出・・・ 12



附田 芽以子さん(折茂新田) 高館 虹花さん(高館)

教育費、六戸学園の建設で大幅増

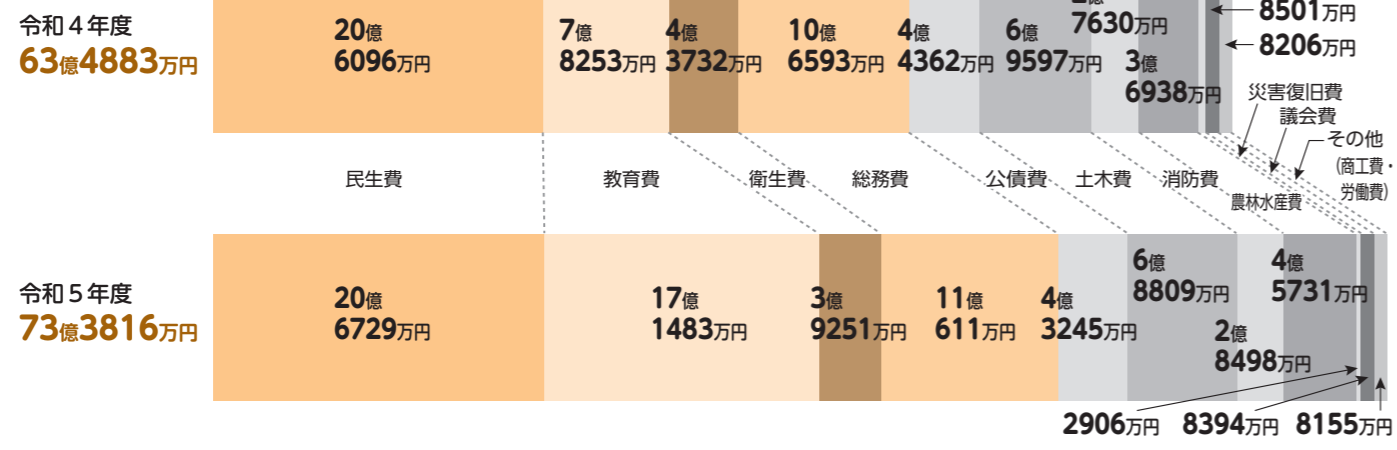
令和5年度

六戸町決算

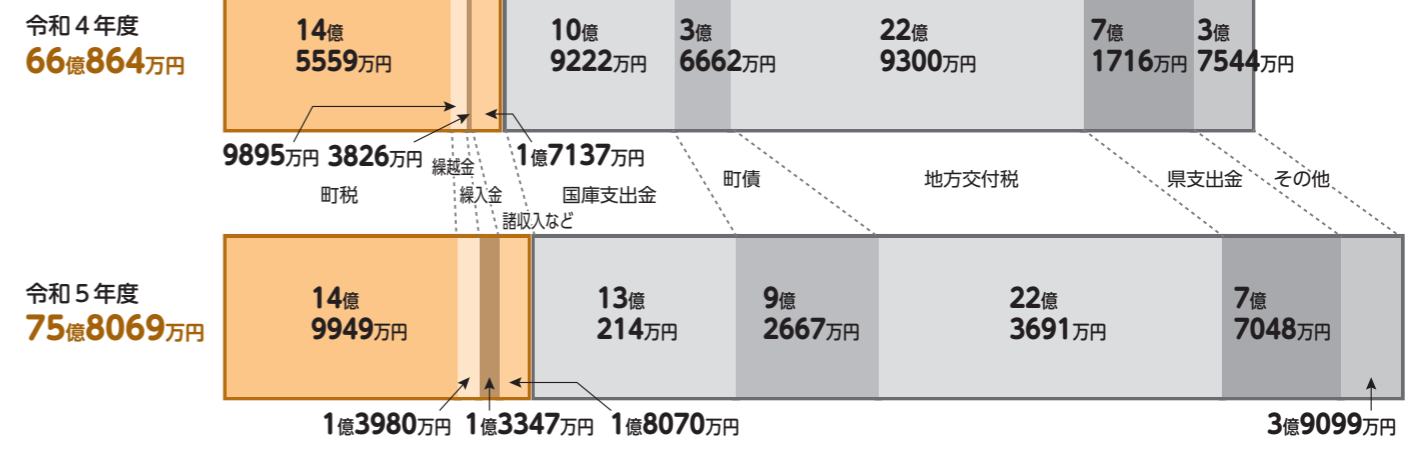
どう使った？ 73億円

※グラフの金額はすべて1万円未満を切り捨てていますので、合計とは一致しません。

歳出



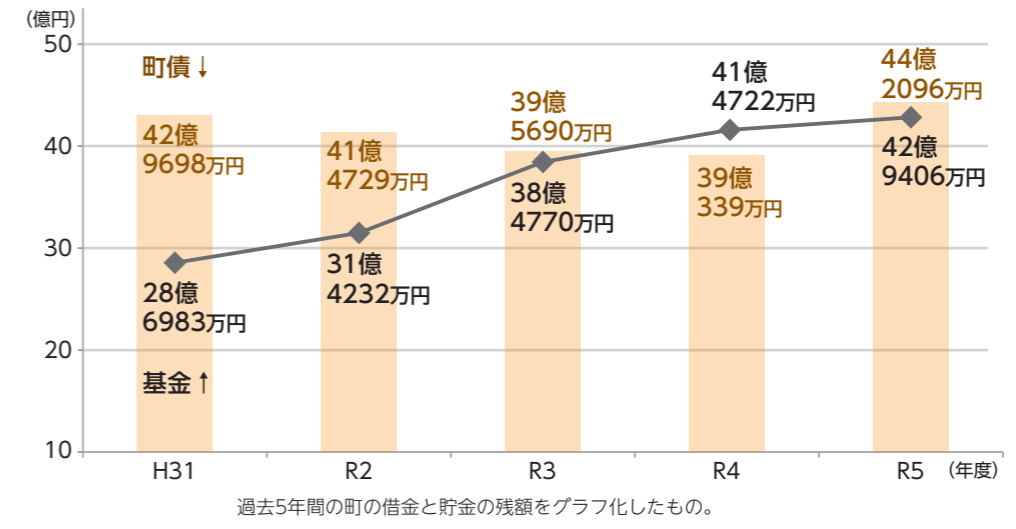
歳入



主な事業

- 中型バス2台購入 4246万円
 - 町民バス内置き去り防止システム(14台分) 184万円
 - ふれあいの郷づくり事業(13団体) 156万円
 - 物品購入(ごみ収集籠、掃除機、エアコンほか)
 - 町ホームページリニューアル事業 1155万円
 - 農業水路等長寿命化・防災減災事業(高屋敷排水路) 7885万円
 - 消防団屯所(第9分団金矢)改修事業 363万円
 - 旧県立六戸高等学校建物解体事業 3億4939万円
 - 町立義務教育学校六戸学園新築事業 8億5363万円
 - 町立図書館建設事業 3800万円
 - 小・中学校スポーツ大会遠征費補助及び激励金事業 60万円
- ※六戸学園と図書館事業については令和5・6年度の継続事業です。

町の借金(町債)、貯金(基金)はどのくらい?



9月定例会は、6日から12日までの7日の日程で開かれました。令和5年度の一般会計および各特別会計の決算では、詳しく審議するために決算特別委員会を設置しました。

決算特別委員会では2日間の期間を設け、10日は一般会計、11日は特別会計を慎重に

監査意見

財源確保と適正な財政運営を

令和5年度一般会計の歳入歳出決算は、歳入は75億8069万円、総額9億7204万円の増、前年度比14.7%増。

主な要因は、義務教育学校六戸学園関連事業の財源として公立学校施設整備費負担金や基金からの繰入、学校教育施設整備事業債によるものである。

歳出においては73億3816万円、総額9億8932万円の増、前年度比15.6%増。

主な要因は、県営農村整備事業負担金の増額による農林水産業費の8792万円の増(増減率23.8%)と、義務教育学校六戸学園関連事業による教育費の9億3229万円の増(増減率119.1%)によるものである。

財政力指数や経常収支比率等の財政指標の動きについては、概ね適正な範囲内での増減であったと認められる。

特別会計の各会計決算においても、概ね滞りのない運営が行われた。

社会保障関連費用として扶助費をはじめ、義務教育学校六戸学園の建設、既存の公共施設の老朽化に伴う改修、更新などの投資的経費や公債費の増加が見込まれることから、今後も財源確保に加え、歳出削減に努めながら、限られた財源の中で効果を上げられるような財政運営に取り組むことを要望する。



監査委員が担当課より聞き取りを行う様子

令和5年度会計別の決算の状況

| 会計の種類 | 歳入(収入) | 前年度との比較 | 増減率(%) | 歳出(支出) | 前年度との比較 | 増減率(%) |
|-------------|---------|---------|--------|---------|---------|--------|
| 一般会計 | 75億8069 | 9億7204 | 14.7 | 73億3816 | 9億8932 | 15.6 |
| 特別会計 | | | | | | |
| 国民健康保険事業 | 12億4177 | 3227 | 2.7 | 12億1334 | 3809 | 3.2 |
| 下水道事業 | 5億363 | △2億8382 | △36.0 | 4億3149 | △3億5066 | △44.8 |
| 農業集落排水事業 | 1億3337 | △1015 | △7.1 | 1億2707 | △1644 | △11.5 |
| 介護保険事業 | 14億2336 | △1633 | △1.1 | 13億4011 | △6213 | △4.4 |
| 後期高齢者医療 | 1億4895 | 377 | 2.6 | 1億4393 | 168 | 1.2 |
| 国民健康保険診療所事業 | 3億7596 | △4035 | △9.7 | 3億7596 | △3595 | △8.7 |
| 特別会計の合計 | 38億2705 | △3億1461 | △7.6 | 36億3191 | △4億2542 | △10.5 |

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てているので、合計額と一致しません

審議した結果、全員賛成で原案のとおり認めました。

また、定例会の本会議では、令和5年度健全化判断比率の報告、補正予算、人事案件を含む20件を原案のとおり可決、同意しました。



現在のふれあい昭陽館

畑地化促進事業

高坂 茂委員

畑地化促進事業補助金の内容は。

農政課長

畑地化に取り組む農業者は、畑地化に伴い、土地改良区に対して地区除外決算金を支払う費用負担が発生します。その費用について支援するもので、今回の対象者は21名で183筆。全額国の補助で賄います。

■畑地化促進事業補助金 決算額 3952万円

経営所得安定対策 直接支払推進事業

高坂 茂委員

経営所得安定対策 直接支払推進事業の内容は。

農政課長

農業者の経営安定を図るための制度で、六戸町農業再生協議会が行う活動に対するの補助になります。

■経営所得安定対策 直接支払推進事業 決算額 184万円

特定健診事業

高坂 茂委員

特定健康診査の受診率向上についての施策は。

福祉課長

令和5年度は個別健診ができる医療機関を2機関増やし、受診率の向上に取り組みました。今後も近隣市町村の好事例を取り入れ、受診率向上に努めていきたいと思ひます。

■特定健康診査等事業費 決算額 1104万円

不納欠損

盛田 嘉彦委員

不納欠損額が令和4年度に比べ倍となっているが、その要因は。

税務課長

令和5年度に普通税で不納欠損処理を行った件数は、執行停止後3年経過が26件で令和4年度の25件と比べて1件の増、時効消滅は26件で令和4年度の19件と比べて7件の増、全体では8件の増となっていますが、例年と比較しても大きな変動等はありませんでした。

ただ、固定資産税で金額の大きい時効消滅による不納欠損があったため、金額が倍以上に増えました。

■不能欠損 決算額(国保税は除く)
令和4年度 118万円
令和5年度 277万円

旧小学校の管理業務

これからの利活用は

山本 実委員

旧柳町小学校敷地管理業務、旧折茂小学校跡地管理業務の内容は。今後の旧柳町小学校敷地、旧折茂小学校跡地の活用方法は。

教育課長

管理業務の内容は、旧小学校のグラウンド等の除草作業の委託料です。

町長

活用方法については、賃貸、もしくは売却等検討していきたいと考えています。

下田 敏美委員

すでに閉校となっている学校3校に、来年度閉校を迎える学校は5校。今後管理費がさらに増えるのでは。閉校後の利活用は。

町長

六戸学園開校後、庁舎内でチームを組み、使用・管理方法について検討していく予定です。

■旧小学校の管理業務 決算額

- ・旧柳町小学校敷地管理業務 24万円
- ・旧折茂小学校管理業務 24万円
- ・ふれあい昭陽館除草等管理業務 60万円

わたしたちのお金は？ 決算特別委員会

決算特別委員会の審査の中から、いくつかの内容を要約して紹介します。

決算額は万円未満は切捨しています。

決算に関する資料は町のホームページにも掲載されています。



一般会計等の決算のあらまし

ふるさと納税

杉山 茂夫委員

当町の主な返礼品は。また、ふるさと納税寄附金の使途項目に、六戸学園に対する応援寄附の追加を検討してみたい。

まちづくり推進課長

返礼品は、星野リゾート「青森屋」の宿泊ギフト券の要望が多く、寄附件数では約66%、寄附額で約95%を占めています。ふるさと納税を募集する際の使途項目に、六戸学園への応援寄附を入れるかどうかは、前向きに検討していきたいと思ひます。

■ふるさと納税 決算額 4274万円(426件)

街路灯

盛田 嘉彦委員

街路灯LED化工事及び、町内会で管理している防犯灯の電気料補助は今後も継続予定か。

町長

町中心街に設置されているスズラン型のメイプルくんのモニメントが付いた街路灯のLED化工事は、令和5年度で終了ですが、防犯灯の電気料補助については、継続する予定です。

■各決算額

- 防犯灯設置工事 45万円
- 防犯灯設置補助 51万円
- 町内会等管理防犯灯電気料補助(1768基分) 295万円
- 街路灯LED化工事 1065万円



杉山 隆さん 中町 66歳

防犯灯の電気料補助は町内会としては、予算的に大変助かりました。今後もずっと継続して欲しいと思ひます。



畠山 ミツさん 高館 82歳

以前は十和田市の整形外科に通院していましたが、町診療所に整形外科ができると聞き、こちらに転院しました。足が悪いので移送サービスなど使い通院が大変でしたが、近くなったため、お金や時間の面でも負担が減り助かっています。



まつむら えいこ 議員
松村 英子

町職員の人材育成は

まずは職員不足の解消を — 町長

問 町職員、管理職に対し、どのような方針で人材育成をしているのか。

町長 職員一人ひとりが行政の透明性を高めながら、町民感覚の視点に立った行政運営に取り組んでいかなければならないと考えています。

問 職員数を増やすとのことですが、適材適所に配置するという事は大切なことです。人事異動が多すぎると職員は不安を感じると思いますが、また受け入

れ体勢や管理職の方々も安心して指導して行かなければならないと思いますが、考えは。

町長 職員の人事異動が多く、知識が身に付かないという話が当初ありましたので、3月の人事異動は過去最少の規模で行いました。

課の仕事をしっかりと身に付け、住民サービスに反映させて行く形をとっていきたく考えています。管理職は職員の信頼を得て、コミュニケーションを多く取る事が大切だと思っています。

高齢者の買い物支援を

町民への情報提供に努めたい — 町長

問 高齢者人口が増え、買い物支援のための移動販売は必須と思いますが、町の考えは。

町長 当町の高齢化率は34.1%であり、高齢者が住み慣れた地域で、心豊かに安心して暮らし続けることができる環境づくりが急務です。移動販売は行政からの支援というより、民間によるサービスの活用が中心になるため、民間事業者の動向を収集把握し、町民への情報提供に努めていきたいと考えています。

問 六戸町社会福祉協議会では生活支援、パートナー派遣事業といった、買い物支援やゴミ出し等、高齢者の要望に応じ、パートナ

ーとして一緒に活動する有料のサービスがあります。それらの事業費の支援をしては。

町長 買い物支援やその他のサービス体制については、今後検討していきたいかなければならないと思います。



高齢者が安心して暮らし続ける環境づくりを

郷土資料館の利用者数は

年間80人程度 — 教育長

問 郷土資料館の年間利用者数はどのようになっているか。

教育長 利用者数は年間80人程度で、主に町内小学校の社会科学習によるものです。利用方法については、有識者からなる審議会を設置し、検討していますが、効果的アイデアが見当たらない状況です。

高校生まで

医療費無償化を

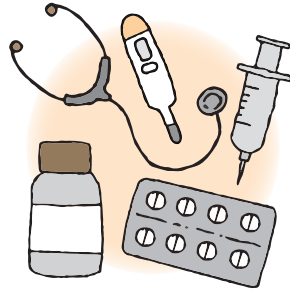
実施を前向きに検討 ― 町長

問 当町は、中学生までの医療費は無償化となつていますが、高校生まで拡大する考えは。

町長 県内市町村の実施状況や、町の財政状況を踏まえ、実施に前向きに検討していきたいと思つます。

問 六戸学園開校に合わせ、実施できないか。

町長 予算も関わつてくるため、実行できるタイミングで検討したいと思います。



やまもと みのる
山本 実 議員

六戸学園は予算内で建設可能か

予算の範囲内で完成予定 ― 町長

問 六戸学園の総事業費は、約87億7千万円と聞いている。予算内で完成できるか。

町長 旧県立六戸高等学校解体工事及び六戸学園建設工事、町立図書館建設工事、外構整備工事、工事に係る監理業務など施工業者がすべて決定しています。

いずれも計画どおり進んでいる状況のため、予算の範囲内で完成する予定です。

問 国の補助額と、町の負担額、起債額（借入金）は。また、それにかかる元金と利子は。

町長 国からの補助額は22億8879万5千円。

施行年度の町の負担（一般財源）は7億409万6500円となります。起債額は56億8720万円です。

企画財政課長 償還計画は22年を期間とし、元金を59億2400万円、利子を14億7400万円としています。

問 これから冬期間を迎えるが、工事が冬期間の影響を受ける可能性は。また、その対策は。

教育課長 冬期間の工事の対応はその時々で考えていきたいと思つています。

校舎と屋内運動場、体育館の工事は順調に進んでおり、工期内に完成する予定です。

問 六戸学園の引き渡しの時期は。

教育課長 六戸学園建設工事の工期は令和7年2月末となっております。3月には引越し等も予定しています。

| | | | |
|------------------------------------|----------------|---------------|---------------|
| 義務教育学校 六戸学園 建設工事等 全体予定事業費 | 事業費内訳 | 工事請負費 | 84億8867万5800円 |
| | | 監理委託料 | 1億1933万5700円 |
| | | 備品購入費 | 1億6258万円 |
| | 合計 | 87億7059万1500円 | |
| 財源内訳 | 各種負担金・起債など | 80億6649万5000円 | |
| | 一般財源(学校建設基金ほか) | 7億409万6500円 | |
| 学校建設基金残高(令和5年度末) | | 7億3755万4000円 | |



まつはし かずお
松橋 一男 議員

高齢者へ顕彰状と写真を贈呈しては

85歳を迎えた方に顕彰状と表彰状を贈呈 — 町長



今年度の敬老会で表彰状を渡す様子

問 長年町に尽くした高齢者に対し、顕彰状と写真を贈呈しては。特に写真は他自治体で喜ばれていると聞いているが。

町長 当町では百歳と85歳を迎えた方に対し、それぞれ顕彰状と表彰状を贈呈しています。現時点では、写真等を贈呈する考えはございませんが、今後の参考にしていきたいと思っております。

問 農家にとって、町道脇の町有地の除草は負担となっている。町として何か取り組みはできないか。

町長 業務委託に加え町職員が除草作業に取り組んでいますが、全域での作業は大変難しく引き続

町有地の除草は農家の負担では

除草全域の作業は難しい — 町長

問 農家にとって、町道脇の町有地の除草は負担となっている。町として何か取り組みはできないか。

き皆さまのご協力をお願いしたいと思っております。

町長 業務委託に加え町職員が除草作業に取り組んでいますが、全域での作業は大変難しく引き続

問 町が除草している場所所は平たんなどところが多く、傾斜がきついでところの除草は高齢者にとって負担が大きくなっているが。

傾斜の除草や、機械を導入するなど今後検討したいと考えています。

町長 高齢化が進み除草作業が厳しいのも理解しています。町としても傾斜の除草や、機械を導入するなど今後検討したいと考えています。

※デリネーターは農作業の効率を妨げているのでは
道路法で定められており、交通安全確保のため必要 — 町長

問 除草作業は機械化が進み、農家の負担も減少している。しかしデリネーターが機械化の恩恵を受けにくくしているのでは。

じる場面もあると思いますが、交通安全の確保のため理解していただきたいと思

町長 デリネーターは道路法で定められ、設置されています。不便を感じ

※デリネーター
視線誘導標。昼夜間における車両運転車の視線誘導を行うため設置されている。



農道に並ぶデリネーター

審議した議案の 賛 否

第6回定例会(開会9月6日)

| 議案名 | | 採決賛否 | 審査結果 | 採決日 |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-------|
| 報告 | 損害賠償の額の決定について(走行していた町民バスが信号のない交差点を直進中、乗用車に追突され、車両が破損した。損害賠償額13万5782円) | | 報告 | 9月12日 |
| | 令和5年度六戸町健全化判断比率の報告(実質赤字比率はなく、実質黒字比率が6.14%) | | | |
| | 令和5年度資金不足比率の報告(資金不足比率なし) | | | |
| 令和5年度決算認定 | 一般会計決算認定 | | 認定 | 9月12日 |
| | 国民健康保険事業特別会計決算認定 | | | |
| | 下水道事業特別会計決算認定 | | | |
| | 農業集落排水事業特別会計決算認定 | | | |
| | 介護保険事業特別会計決算認定 | | | |
| | 後期高齢者医療特別会計決算認定 | | | |
| 国民健康保険診療所事業特別会計決算認定 | | | | |
| 規約の一部変更 | 青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正に伴い、現行の被保険者証が廃止されるため、「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に改める。施行期日は令和6年12月2日。) | | 全員賛成 | 9月12日 |
| 条例改正 | 六戸町地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例(法令の改正に伴い、課税事務に支障を来さないよう所定の内容に整備) | | | |
| 令和6年度補正予算 | 一般会計補正予算(第4号)(3億9442万円を増額補正) | | 可決 | 9月12日 |
| | 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)(409万円を減額補正) | | | |
| | 介護保険事業特別会計補正予算(第1号)(1593万円を増額補正) | | | |
| | 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)(39万円を増額補正) | | | |
| | 国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第1号)(95万円を増額補正) | | | |
| | 下水道事業会計補正予算(第1号)(収益的収入1万円減額補正、収益的支出57万円減額補正。資本的収入2204万円増額補正、資本的支出2199万円増額補正) | | | |
| 財産取得 | 財産の取得について(物品名:検査情報管理システムサーバー一式。契約金額968万円) | | 同意 | 9月12日 |
| 人事 | 六戸町固定資産評価審査委員会委員の選任(吉田桓紀氏(上吉田)=再任) | | | |
| 陳情 | 六戸町長・町議会議員選挙での選挙公報の発行に関する条例の制定を求める陳情書 | | 採択 | 9月12日 |

傍聴席からひとこと

傍聴に来ていただいたのにも関わらず、聞き取りにくく大変申し訳ありませんでした。今後、改善に努力いたします。貴重なご意見ありがとうございました。

議員の声聞き取りにくかった？
傍聴席から議員が話している声が聞き取りにくかった。もっとハキハキ話して欲しい。
(男性 70代)



議会だよりや定例会等で町の状況をもっとお知らせできるように頑張ります。貴重なご意見ありがとうございました。

町職員の様子を聞いて、現在の職員の様子を知ることができて良かったです。このことを継続して欲しいと思います。また、町診療所の状況をもっと知りたいです。
(女性 60代)



9月定例会

補正予算

◇一般会計3億9442万円増額。

一般会計補正では、歳入歳出に3億9442万円を追加し、総額140億7470万円となりました。

うち補正の主な内容は次のとおりです。

▽旧柳沢駅交差点回転灯設置工事ほか 19万円

▽まちづくり町民活動支援事業補助金（中学生を対象としたペンキアート事業） 14万円

▽積みブロックの破損による畑刈川水路補修工事ほか 880万円

▽六戸学園指定トレーニングウエア無償貸与事業費 708万円

▽部活動準備補助金 393万円

▽学校給食特別会計負担金 2240万円

▽物価高騰対応低所得世帯支援臨時給付金 5400万円

質疑

交通安全対策

問 山本 実議員
回転灯の設置場所は。

答 町民課長

旧柳沢駅交差点の道路照明の柱に設置予定です。

問 高坂 茂議員

旧柳沢駅交差点は事故が多発している。もっと目立つ看板も設置してみては。

答 町民課長

今後、検討したいと思えます。



10月28日に設置された赤色回転灯

乗合自動車

問 種市 正孝議員

乗合自動車が受注停止のため減額となっているが、当初の購入目的は。

答 総務課長

スクールバスの運行の中で、利用者が少ない路線を回るためのものでした。今後、車両のレンタル等、代替案を検討したいと思えます。

まちづくり町民活動支援事業

問 盛田 嘉彦議員

まちづくり町民活動支援事業の内容は。

答 まちづくり推進課長

ペンキ画家の方を招き、町内中学3年生を対象に、お話会とペンキアートのワークショップを開催します。



9月24日町北部スポーツセンターで行われたペンキアート

学校給食費

問 山本 実議員

学校給食特別会計負担金の内容は。

答 教育課長

10月から給食費が無償化になるため、町負担金として給食センターへ給食費を支払います。後日、県から交付金として配分される予定です。

財産の取得

◇検査情報管理システムサーバー 一式

契約金額 968万円
契約先 (有)サクラメディック

陳情採択

総務常任委員会に付託されていた1件の陳情を採択と決定。

◆六戸町長・町議会議員選挙での選挙公報の発行に関する条例の制定を求める陳情書

六戸町長・町議会議員選挙において、公職選挙法第172条の2の規定に基づき、選挙公報の発行と配布ができる制度の設置を求めます。



テレビは
いらない？

先日、太鼓芸能集団 鼓童の演奏会に行ってきた。正確に言うと三宅島芸能同志会とのコラボだ。

三宅島芸能同志会是一家4人で活動していてその長男の奥さんが友人の娘さんという縁で誘われた。

今年で二回目だがその圧倒的な迫力にハマった。司会のないのも良い。聞こえてくるのは太鼓の音とたまに笛、鉦。

鍛え抜かれた肉体で打ち抜く太鼓は清々しく、神々しい感じすらある。

余計な音がないことがこんなに気持ちいいとは。家ではテレビをつけっぱなし。見たい番組があらうがなからうがついている。

むしろほとんど見ていない。こんなんだったらテレビはいらぬのでは。読書しよう。トルストイにでもトライしようかな。

などと考えながら結局、新聞の番組欄を見ている。

松橋 一男

8月29日

全員協議会

六戸町立義務教育学校
六戸学園について

▽六戸学園指定のトレーニングウェアは無償貸与

六戸学園指定のトレーニングウェアは、新たに作成されます。トレーニングウェアの購入費の保護者の負担を軽減すること及び六戸学園の児童生徒が一体となって学園生活を

六戸学園指定のトレーニングウェア

(指定学年：7年生～9年生)

(ハーフパンツのみ指定学年：1年生～6年生)



上衣：半袖Tシャツ
下衣：ハーフパンツ

上衣：トレーニングシャツ
下衣：トレーニングパンツ

を過ごしてほしいという狙いから、町から無償貸与という形で配布します。

保護者へ、引換券を郵送し、保護者が取扱店でトレーニングウェアを受け取り、その後、町が直接支払います。無償貸与は1着のみです。

質疑

問 高坂 茂議員

子どもは6年間でかなり成長しますが、トレーニングウェア1着で大丈夫でしょうか。

答 教育課長

成長に伴い1着では足りないとは思いますが、無償貸与するのは1着のみです。

問 長根 一男議員

貸与ということは、着用できなくなった場合は返却となるのか。

答 教育課長

貸与という名称がついていますが、実際は譲渡しますので、返却不要です。

▽部活動補助金交付要綱の内容を整備

部活動を町として支援するための応援補助金を整備します。

六戸学園として、新しく作成するユニフォームと、新設するバスケット部への用具代金を含みます。

六戸学園に設置される部活動は、陸上競技、軟式野球、ソフトボール、ソフトテニス、バレーボール、卓球、吹奏楽、サッカー、バスケット、ゴルフの10種目の予定です。

小松ヶ丘出張所
廃止を含め検討

小松ヶ丘出張所は平成24年度に大曲学童保育所内に併設する形で開設し、開設当初は週2回職員が配置されましたが、令和4年9月からは週1回のみの開所となっています。各種証明書がコンビニでも交付できるようになったこと、また通年での発行数が多く見込まれないことから、小松ヶ丘地区にある町役場出張所についての廃止を含めた検討を年内に行い、結果を出したいと説明がありました。

議員意見



種市 正孝 議員

来庁者は令和4、5年度は横ばい状態、これで廃止にするのは疑問に思う。もう少し検討しても良いのでは。



松村 英子 議員

全ての人がコンビニで証明書を取得できるとは限らない。高齢者が増えてきているので、現状を考えたうえで、廃止か継続を検討してもらいたいと思います。



山本 実 議員

近くにコンビニがありませんし、廃止をする方向でいいと思います。また、六戸学園という大きな事業を抱えているため、財政的にスリム化も必須ではないか。仮に廃止する場合は、小松ヶ丘地区の方々に対するお知らせの仕方は、丁寧にしていただきたい。



小松ヶ丘地区にある出張所

10月1日 町へ要望書を提出

地域の交通安全対策を！
交通事故多発の交差点へ

信号機の設置を要望

令和6年9月23日、町犬落瀬柳沢付近の町道交差点（旧柳沢駅交差点）において、軽トラックと福祉施設の送迎車が衝突し、7人が死傷するという痛ましい事故が発生いたしました。

この事故は、地域住民に大きな衝撃を与え、この交差点の交通安全に対し不安を募らせるものとなりました。

このことから議会は、令和6年10月1日、町に対し、交通安全対策について要望書を提出しました。

- ① 町犬落瀬柳沢付近の町道交差点への信号機を早急に設置すること。
- ② 死亡事故現場及び事故多発の目立つ大きな看板を早急に設置すること。



事故が起きた交差点。見通しのよい道路だが



事故現場 位置図

交通ルールを守り
交通安全に努めましょう

交差点では一時停止し、信号を守り、横断中や横断しようとしている歩行者がいるとき、車両は横断歩道の手前で停止をしましょう。

また、車両は早めのライトの点灯、そして自転車に乗る場合はヘルメットの着用を忘れずに行きましょう。

反射材をつけましょう！

秋から冬にかけては、日暮れが早くなります。歩行者や自転車の運転者は反射材などを身に付け、自分の存在を周囲に知らせるようにしましょう。



町交通安全協会会長
田中 宗藏 さん

改めてみんなで
交通ルールを
確認しましょう

8月6日

議会基本条例の検証

自身の議会活動を評価

六戸町議会は、平成27年1月1日に議会基本条例を施行し、議会改革に取り組んでいます。

今回の検証は、令和4、5年度の議会の取り組みについて、各議員で条例に規定されている各条文を検証し、議会の活動が目的を達成できたか検証、評価を行い、その後、議会運営委員会、議員全員協議会で意見を集約し検証しました。

今後の取り組み

▽情報公開の方法について、新たな発信の仕方を検討する。
▽令和5年度の改選時に、基本条例についての研修会を行わなかった。今後、改選があった場合は、速やかに研修を実施することに努める。また、その研修方法については、今後検討を行う。

今後課題解決に向けて、活動していきたいと思えます。

議会を傍聴しませんか？

定例会では、町民に密接に関係するさまざまな事項が審議されていて、どなたでも傍聴できます。町政への知識を深め、町政を身近に感じるために、議会を傍聴しませんか？

次回は12月に開催されます。 〇 議会事務局 ☎55-4547



7/17 議会議員研修会

日本政治の行方を学ぶ

青森市で開催された、青森県町村議会議長会主催の県下町村議会議員研修会に当町議会から11名が参加。政治ジャーナリスト 細川隆三氏による「日本政治の行方 ズバリ解説！政局の焦点」と題した講演を拝聴しました。

細川氏は、日本政治の行方が今後どのように変化していくのかについて語られ、政治家として活動する上で今後に生かせる有意義な研修となりました。

盛田 嘉彦



講演内容に聞き入った

8/20 新人議員研修会

議員として日々勉強

青森県町村議会議長会主催による新人議員研修会へ参加してきました。研修会場の参加者にはたくさんの女性議員の方が…それを見てホッとしました。こんなに政治に対して関心のある女性議員が誕生していることに嬉しく思いました。

新人議員としての法令、心得等の説明がありました。

議員の活動範囲は議会内だけではなく、自治体の活動に関する様々な場面に及びます。当然どの場面でも公人としての立ち居振る舞いが求められます。それは“非公式の場”でもあっても例外ではありません。他者に対してもルールをしっかり身に付け活動を続けて行きたいと思います。

また、選んでよかった、一票入れて間違いなかったと思えるような活動、行動を示していきたいと思います。

松村 英子

8/19 六戸学園建設現場を視察

木造校舎棟のすばらしい大空間を実感

今まで工事堀の外から建設中の校舎を見てきましたが、実際の木造校舎棟の中に入ったのは初めてで、そのすばらしい大空間を実感いたしました。

4棟ある校舎棟の現場資料の図面を確認しながら、大階段、各教室のつながりや吹き抜けの説明を受けました。

階の上のベランダからは陸上競技場になる地面が見えて、昔某テレビ番組で放送していた「〇〇へ行こう」を思い出し、つい子供たちの歓声を想像してしまいました。

未来を担う子供たちが、緑に囲まれたすばらしい六戸学園の環境の中で巣立って行けるよう願ってやみません。

杉山 茂夫



校舎からは木の温もりが感じられた

議員活動
レポート

9/24 産業民生常任委員会

原子燃料サイクル施設を見学

六ヶ所村の原子燃料サイクル施設を視察しました。日本原燃の協力企業数は1200社、現地就労者数は約8000人の方が働いており、日本原燃の社員は3101人。その内、65%が青森県出身者と伺

いました。地元企業との共存、共栄に力を入れて取り組んでいるとのことでした。施設内へは厳重な警備の中、検査を受け中へ入り、ウラン濃縮工場、低レベル廃棄物埋設センターなどを視察いたしました。

今後も安全な操業に向け、万全な安全対策を講じ進んでもらいたいと思います。

施設を視察したのち、北部スポーツセンターで行われた町内中学校の生徒が行ったペンキアートを見学。生徒たちののびのびとしたイラストを拝見し、帰路につきました。

委員長 長根 一男



日本原燃の方から説明を受ける



町民の皆さんの
がんばりは町の元気!!

今回は町で畜産業を
営む小野寺邦男さん
です。

小野寺 邦男さん

プロフィール：折茂地区在住。六戸中学校、三本木農業高等学校、北里大学卒業後、青森県職員として獣医師として定年まで勤め、退職後は実家の畜産業を継いだ。青森県内15頭目、六戸町では初となる基幹種雄牛指定を受けた。六戸町黒毛和種改良組合長。六戸町畜産振興協議会会長。子取り用メス牛16頭、育成メス牛4頭を飼育。今は牛を育てるのが趣味。1948年生まれ76才。



牛を飼いを始めたきっかけ

青森県職員の獣医師として、畜産をメインに定年まで勤めました。県職員として勤めていた時は家業には全く興味がありませんでした。退職後、実家に牛もいるし、やってみようかなと。今まで、県内で畜産業をみてきていたので、自分がやる側に回っても、特に大変だとは感じませんでしたね。

県基幹種雄牛「亀花邦」

青森県では、黒毛和種の産地化推進のため、肉質や肉量等の産肉能力に優れた種雄牛の生産に取り組んでいます。産肉能力が高いと認められた種雄牛は県基幹種雄牛となります。私の育てた亀花邦は、県基幹種雄牛の15頭目に指定されました。亀花邦は生まれたときから、きつといい牛になる。そんな予感がしてい

ました。自分が育てた子どものような牛が評価されて、本当に嬉しかったです。これからも亀花邦に続く、よい牛を育てていきたいと思っています。

目標は和牛オリンピック

全国和牛能力共進会は、全国和牛登録協会が主催し、5年に一度開催される和牛の品評会です。この大会は和牛のオリンピックともいわれ、全国の優秀な和牛が集まり、優秀性を競い合います。次回は令和9年に北海道で開催予定なので、自分自身のモチベーションを上げるためにも、その大会に出場するのが今の目標です。まずは予選会で県の代表になるように頑張ります。

議会にひとこと

町の補助は毎回有効に使わせていただいております。感謝しています。ただ、最近は全国的に

優秀な、種雄牛が出るサイクルがとて早くなっています。関連産業の発展のため、県外から新たに購入する雌子牛に対しての補助の金額や回数等をもっと考えてもらえれば助かります。また、畜産業に限ったことではありませんが、高齢化や後継者がいないという課題があります。六戸町でも、私が畜産業を始めた当初の人数の半数になってしまいました。多くの人に畜産業の面白さを知ってもらいたいです。

編集後記

今年の米価高騰は、消費者が物価高騰に苦慮する一方、米農家は諸経費増大の中、ホッとしたいところだと思います。米は日本文化そのものであり、自然と共生する水田は日本の原風景であります。

四季折々に催事があり、神社では五穀豊穡を祈願する秋祭り感謝する新嘗祭が執り行われます。11月は、ぜひ新米を味わいながら日本人の心と食文化を考えてみたいものです。

広報委員 杉山 茂夫



議会広報委員会

委員長 松橋 一男
副委員長 松村 英子
委員 盛田 嘉彦
委員 長根 一彦
委員 杉山 茂夫
委員 高坂 茂夫

発行責任者

議長 下田 敏美



県基幹種雄牛となった「亀花邦」